

「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」を開催

～海運企業 30 社、船員をめざす生徒など 122 名が参加～

◎9月10日（木）中央ふ頭クルーズセンター（福岡市）において、「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」が開催されました。

内航海運における船員不足の状況に対応するため、平成17年度から毎年開催されており、今年度で16回目の開催となります。

◇内容

全国から30社の海運企業が参加し、面談方式による「企業説明会・就職面接会」が行われ、当日は九州運輸局管内の海上技術学校2校及び水産系高等学校3校から118名の生徒の参加があり、その他に水産大学及び一般の求職者から4名の合計122名の参加がありました。

・新型コロナウイルスの影響により開催時期が例年の6月から9月になったことで、参加者数は昨年約半数となりましたが、企業担当者の説明に熱心に耳を傾ける生徒の姿が多く見られました。

・参加した企業からは「会社のPRになり、船員の採用に繋がる有効な機会である」、「このセミナーで企業説明を受けた生徒が応募してくることが増えた」との声をいただきました。

・参加した生徒からは「新型コロナウイルスの影響で会社訪問がなかなか出来ない中、一度に多くの企業の方と話が出来る機会を用意してもらってありがたかった。」、「船種によって仕事の内容が全く異なっていることに驚いた。」との感想をもらいました。他にも多くの生徒から、「会社の概要や仕事の内容など具体的な話を聞くことが出来て大変参考になった、就職活動の役に立てたい」などの声がありました。

・新型コロナウイルスの影響が続く中での開催となりましたが、学校や企業からの開催要望が多かったことから、感染防止対策としてマスクの着用や飛沫感染防止シートの設置など出来る限りの対策を講じて開催されました。

・本セミナーは九州運輸局が主催で九州地区船員対策連絡協議会（事務局：九海連）、九州旅客船協会連合会及び海技教育財団の協力を得て開催されています。本セミナーをきっかけとして一人でも多くの若者が船員として活躍されることを期待し、今後も内航船員の人材確保・育成に向けた取り組みを継続して行ってまいります。

30社28ブースのセミナー会場



主な新型コロナウイルス感染防止対策



入口で体温チェックと手指消毒



飛沫感染防止用シートの設置



換気のため
出入口を開放



手指消毒のお願い

